

(別紙様式1)

### 平成29年度の目標及びその達成に向けた活動計画

都道府県名： 沖縄県  
農業委員会名： 伊江村農業委員会

#### I 農業委員会の状況(平成29年4月1日現在)

##### 1 農家・農地等の概要

総農家数	農家数(戸)	434	農業就業者数	農業者数(人)	598	認定農業者	経営数(経営)	72
自給的農家数	74		女性	215		基本構想水準到達者	25	
販売農家数	360		40代以下	48		認定新規就農者	7	
主業農家数	223		※ 農林業センサスに基づいて記入。			農業参入法人	0	
準主業農家数	41					集落営農経営	0	
副業的農家数	96					特定農業団体	0	
						集落営農組織	0	

※ 農林業センサスに基づいて記入。

※農業委員会調べ

単位:ha

	田	畑	普通畑			樹園地	牧草畑	計
			普通畑	樹園地	牧草畑			
耕地面積	0	965	623	34	308	965		
経営耕地面積	0	791	449	34	308	791		
遊休農地面積	0	3.5	3.5	0	0	3.5		
農地台帳面積	0	1,021	721	0	300	1,021		

※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入

※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

##### 2 農業委員会の現在の体制

旧制度に基づく農業委員会

任期满了年月日 H 29 年 9 月 30 日

	選挙委員		選任委員					合計
	定数	実数	農協推薦	共済推薦	土地改良推薦	議会推薦	計	
農業委員数	8	8	1	0	0	0	1	9
認定農業者	—	2	0	0	0	0	0	2
女性	—	0	0	0	0	0	0	0
40代以下	—	0	0	0	0	0	0	0

新制度に基づく農業委員会

任期满了年月日 H 年 月 日

	農業委員		定数	実数	地区数
	定数	実数			
農業委員数					
認定農業者	—				
認定農業者に準ずる者	—				
女性	—				
40代以下	—				
中立委員	—				

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員			

\*現在の体制を記載することとし、旧・新しいずれかの記載事項は削除

## II 担い手への農地の利用集積・集約化

### 1 現状及び課題

現 状 (平成28年4月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	1,021ha	38ha	4%
課 題	担い手への利用集積は一定程度進んでいるので、今後は規模拡大等意欲ある担い手の育成と高齢農家も含めた出し手側の掘り起こし。		

※1 管内の農地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 これまでの集積面積は、把握時点において担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

### 2 平成28年度の目標及び活動計画

目 標	集積面積	8 ha	(うち新規集積面積	1.5 ha)
	目標設定の考え方:			
活動計画	広報誌やリーフレット等を活用し、制度等の周知活動を行う。			

※1 集積面積は、当該年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入

※2 新規集積面積は、集積面積のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転させた農地)をどの程度増加させるかを記入

※3 活動計画は、目標の達成のために何月に行うのか等詳細かつ具体的に記入

## III 新たな農業経営を営もうとする者の参入促進

### 1 現状及び課題

新規参入の状況	26年度新規参入者数	27年度新規参入者数	28年度新規参入者数
	4 経営体	5 経営体	1 経営体
	26年度新規参入者が取得した農地面積	27年度新規参入者が取得した農地面積	28年度新規参入者が取得した農地面積
	2.42ha	4.23ha	0.7ha
課 題	経営に対する意識が若干浅いため、農業経営簿記講座を村で開催し、指導を行っている。今後も引き続き行い、経営力の向上に努めたい。		

※1 新規参入者数は、過去3年の農地の権利移動を伴う各年度ごとの新たな新規参入数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない(欄の最も右が昨年度)

※2 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

### 2 平成29年度の目標及び活動計画

参入目標数	3経営体	参入目標面積	1.5ha
活動計画	広報誌や区長会等で呼び掛けを行い事業の説明会を開催し、新規参入者を募る		

※1 目標は、1年間に新たに参入させる新規参入者数及び参入目標面積を記入

※2 活動計画は、目標の達成のために何月に行うのか等詳細かつ具体的に記入

#### IV 遊休農地に関する措置

##### 1 現状及び課題

現 状 (平成29年4月現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
	1,021ha	3.5ha	0.3%
課 題	農地の利用状況調査の円滑な実施と農地パトロールによる指導徹底		

※1 管内の農地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入

※2 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

##### 2 平成29年度の目標及び活動計画

目 標	遊休農地の解消面積 2 ha		
	目標設定の考え方:農地利用意向調査の結果を踏まえ、借り手の掘り起こしや中間管理機構への誘導等を積極的に行う。		
活 動 計 画	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期
	11 人	8月～11月	12月
	調査方法	農地を5地域に分けて現地を調査する。	
	農地の利用意向調査	実施時期	調査結果取りまとめ時期
	12月	1月～2月	
その他			

※1 遊休農地の解消面積は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

※2 遊休農地の解消面積は、市町村等が策定した目標を農業委員会が共有している場合には、当該市町村等の目標を記入しても差し支えない

※3 「その他」欄には、利用状況調査・意向調査以外の遊休農地解消のための活動を記入

#### V 違反転用への適正な対応

##### 1 現状及び課題

現 状 (平成29年4月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
	1,021ha	0ha
課 題	違反転用の発生を防止するため、農業者等への周知に努めるとともに農地パトロールを徹底する。	

※ 管内の農地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※ 違反転用面積は、把握時点において管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

##### 2 平成29年度の活動計画

活動計画	違反転用の発生防止に向けた取り組み ・広報誌による農業者等への周知 ・農地パトロール(村全域 随時)
------	--

※ 活動計画は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に行うのか等詳細かつ具体的に記入